



## 「#出産を無償に」署名キャンペーンについて

### ■概要

4月に行った「出産費用 web 調査」(<https://familypolicy5s.jp>)へ全国1200人超から回答が寄せられ、「出産費用が高すぎる!」「出産育児一時金では足りず持ち出しが多かった」などの切実な訴えが殺到しました。こうした声を受け、「#出産を無償に」と掲げたインターネット署名キャンペーンを展開してきました。

キャンペーンでは、健康保険から支給される「出産育児一時金(42万円)」で出産費用をカバーできた人は極めて少ない実態や、高い自己負担を課される妊産婦が多いこと、多額な予約金を求められたり、「お祝御膳」「エステ」がセット料金になっていることなど、不透明な料金体系の問題も伝え、こうした現状に驚きが広がりました。

産科医療機関の減少により、妊産婦は産み場所を選べないなか高額な出費を余儀なくされており、こうした現状について、①出産費用の実態調査、②出産費用の公定価格化と出産の原則無償化——を求めていくことを約束しました。

■署名数:10月17日までに寄せられた賛同は3万7000人超

■サイト: <https://www.change.org/CostFreeBirthFamilypolicy5s>

### 子どもと家族のための緊急提言プロジェクト

※コロナ禍で露呈した子どもと家族を支える政策の

貧弱さを改善しようと発足した草の根提言団体

問い合わせ:[familypolicy5s@gmail.com](mailto:familypolicy5s@gmail.com)

090-2323-4185(担当・榊原)